

# 鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30  
例会場 鈴鹿サーキットホテル  
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992  
鈴鹿サーキットホテル  
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary   
ロータリー：  
変化をもたらす



<b>第1290回 例会報告 (2018年3月8日)</b>
<b>担当例会</b>
<b>会員基盤・増強部門</b>

- **司会** / 中野 強 SAA                      ■ **ロータリーソング** / 我等の生業
- **会長挨拶** / 大泉博典 会長

私たちのクラブはF Iの友愛の広場の事業をしております。F Iの魅力は音だったりピットの給油やタイヤ交換やドラムの焼ける炎だったりします。昨日BSテレビでフォミラーEのレースをしておりました。フォミラーEとは電気自動車で争われます。優勝は(アウディ)のダニエル・アプトでした。そして日産自動車もフォミラーEに参戦するそうです。車両のカラーリングを公開しました。そしてABBFIAフォミラーE選手権に参戦を決定しました。

同選手権の新たな技術規則を導入するクルマかエネルギーをどのように使いどのように走りそして社会とどのようにつながっていくか。フォミラーEのマシンは実際非常に静かでそれでいて爆発的なスピードをだします。そんな中シーズン4まで行われていたレース中の車両交換の必要がなくなります。ホンダも参戦していただくとうれしいです。

- **幹事報告** / 磯部弘生 幹事  
例会終了後、理事役員会を開催致します。

- **委員会報告**  
親睦活動 / 2月・3月度会員・夫人誕生日、結婚記念日  
2月会員誕生日：大泉博典、中野 強  
夫人誕生日：磯部智恵子、中村和子  
結婚記念日：磯部弘生・智恵子、宮崎弘夫・葉子  
3月会員誕生日：川岸憲博  
夫人誕生日：遠藤章子  
結婚記念日：中野 強・雅代

## ■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
3月8日	12名	10名	2名	83.33%

2週間前の補正後出席率 12名中 8名 66.67%

## ■ニコボックス

川岸憲博……今日は会員増強担当例会です。実りのあることを願ってます。  
宮崎弘夫……難事を全て洗い流してくれるような雨の一日でした？  
遠藤龍夫……本日は会員増強の担当例会です。一人でも多く入会出来ますように。  
磯部定行……会員増強に皆様がんばりましょう！

## ■例会 / 会員基盤・増強部門 / 川岸リーダー

今日は出席会員の方々を二つのグループに分けて新会員推薦者について話し合いました。後で各グループ毎に話し合いの内容を発表し、貴重なご意見を頂きました。ありがとうございました。

## ■水と衛生月間によせて

2840 地区 2015-2016 年度 ガバナー 生方 彰

私たちの身体は70%近くが水で構成されている事実は良く知られているところです。従って、水なくして私たちの生命の維持は困難であり、生きる糧として最も重要な要素であることは疑いの余地がありません。

そこで、水について忘れてはならない歴史的事実があります。それはかつて、チッソ水俣工場から流れ出た有機水銀が魚や貝に蓄積され、その魚や貝を食べた人々や動物が水俣病患者となる悲惨な公害が発生したことです。そして、この問題を契機として公害対策の重要性が認識され、環境保全のための政策や技術が進展する中で、地域住民の健康を守ることが第一であるという信念のもと、昭和45年に「水質汚濁防止法」が制定されました。その第一条「目的」には次のように記されています。

(目的) この法律は、工場及び事業場から公共用水域に排出される水の排出及び地下に浸透する水の浸透を規制するとともに、生活排水対策の実施を推進すること等によって、公共用水域及び地下水の水質の汚濁（水質以外の水の状態が悪化することを含む。以下同じ。）の防止を図り、もつて国民の健康を保護するとともに生活環境を保全し、並びに工場及び事業場から排出される汚水及び廃液に関して人の健康に係る被害が生じた場合における事業者の損害賠償の責任について定めることにより、被害者の保護を図ることを目的とする。

このように、多大な犠牲と固い信念のもと、崇高な精神に則り制定されたこの法律により、工場や事業所から排出される排水には厳しい規制がかけられ、飛躍的に水質改善がはかられ今日を迎えております。

一方私たちロータリークラブの活動に鑑みますと、水は重要な取り組みの一つです。伊勢崎東RCではラグナ州近郊の保育園・小学校へ水道水浄化装置を10年間で37基、現地のRIDメトロ・サン・ペドロRCを通じて寄贈いたしました。また、富岡かぶらRCではインドネシアに水タンク等を寄贈いたしました。2840地区の各クラブでは沢山の井戸掘りの施工や水浄化装置の寄贈をして参りました。加えて、名古屋北RCの「地区イベントで、カンボジア水施設を整備」の取り組みが「2015ロータリーの友⑩」に紹介されておりますように、私たちは、ロータリー財団の補助金を活用して、世界の発展途上国の水施設の整備と援助活動にも力を注いでいます。この記事には、井戸を17本掘り、40か所にトイレを建設しカンボジア市民の日常生活の向上に寄与している様子が取り上げられております。同じく11ページに市原RCの「インドネシアに水道設備と衛生設備を建設」の記事も掲載されています。

今日、水質汚濁の最大の原因は、我々の日常生活から排出された生活排水であるといわれていますので、下水道の整備や日常生活のマナーの徹底等が肝要かと考えています。これを契機として、身近な水質浄化に向けて、一人一人ができることを考え実践していただければ幸いです。この様な進んだ日本の技術と民度の高い生活習慣を世界にプレゼントしましょう。